

「地域と共にこれからも」



令和元年12月1日現在

男性	764名	合計1,288名
女性	524名	

発行・編集

本部：目黒区目黒1-25-26(田道ふれあい館)
 TEL▶03-3793-0181 FAX03-3793-0588
 分室：目黒区目黒本町2-1-20
 TEL▶03-5721-2593 FAX▶03-5721-2594
 HPアドレス▶<http://www.meguro-sc.or.jp/>

新年のご挨拶

会長 木塚 真人



明けましておめでとうございます。令和の御世となり初めての新春を寿ぎ、会員の皆さまの幾久しいご多幸と、目黒区シルバー人材センターの一層の発展をご祈念申し上げます。また、昨年中にセンターへ賜りました、会員の皆さま及び、目黒区をはじめとする関係者の皆さま、また、多くのお客さまの深いご理解とご協力で厚く御礼申し上げます。

昨年は、第4次中期計画の最終年でしたが、この事業を遂行していくなかで、計画の立案中には予測できなかった、企業の定年延長や雇用継続、また就業現場の人手不足の深刻化などが進み、そこから派生する諸課題への対応に注力してまいりました。現在策定中の第5次中期計画では、これら主要施策の確実な継続と計画の実効性を高めるため、会員の皆さまの声を事業に反映させ、センター一丸となって取り組む体制作りを構築してまいります。

昨年、当センターは天皇皇后両陛下にご視察を戴くという栄誉に授かりました。この行幸啓を賜ったという意義は大きなものがあります。私たちシルバー会員の元気な活動は、自身のための活性化であると同時に、住んでいる地域の居心地の良さや、安心・安全な地域作りの下支えになるものと理解しております。

創立40周年のスローガン、「地域と共にこれからも」の精神を思い起こし、東京オリンピック・パラリンピック2020開催のこの記念すべき1年の、会員各位の一層のご活躍と、ご協力をお願い申し上げ年頭のご挨拶と致します。

新年のご挨拶

名誉会長・目黒区長 青木 英二



明けましておめでとうございます。皆様には健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。公益社団法人目黒区シルバー人材センターの皆様には、日ごろより目黒区政に多大なるご理解、ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。本年も、木塚真人会長様をはじめ、役員の皆様、会員の皆様がお力を合わせて、目黒区シルバー人材センターの活動が益々ご発展されることを心より願っております。

昨年9月24日には、天皇皇后両陛下が、敬老の日にちなみ、目黒区シルバー人材センターの「和洋服のリフォーム作業室」をご視察されました。両陛下からは、和服や洋服の仕立て直しに従事する会員の、明るく生き活きと就業するお一人おひとりに暖かいお言葉をかけていただいたところでございます。

目黒区シルバー人材センターにおかれましては、会員の方の豊かな経験と知識を活かしながら、就業を通じた生きがいづくりを実践されております。また、清掃活動やボランティア活動を推進されるなど、地域貢献活動に積極的に取り組まれ、区民の皆様役に役立つ活動を展開されておりますこと心から感謝申し上げます。区といたしましても、活力ある地域社会と生涯現役社会の実現に向けて、さらに尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びに、本年が目黒区シルバー人材センター並びに会員の皆様にとりまして、実り多き年となりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

行幸啓 令和元年9月24日(火)

公益社団法人目黒区シルバー人材センターは、令和元年9月24日(火)、天皇皇后両陛下の御視察を賜りました。この度の両陛下の行幸啓は、上皇ご夫妻から引き継がれた御公務の一環で、「敬老の日」にちなみ目黒区の高齢化社会、環境循環型社会に向けた複合施設「田道ふれあい館」に御来館されたもので、弊センターの「和洋服のリフォーム作業室」と、目黒区高齢者センター(運営管理団体:社会福祉法人奉優会)の「健康応援体操」を御視察されました。



「和洋服のリフォーム作業室」では、和服や洋服の仕立て直しに従事する会員の明るく生き活きと就業する日常の姿をご覧いただき、その場で作業に取り組む8人の会員一人ひとりに、両陛下から暖かいお言葉を掛けて頂きました。

御視察の後には、天皇皇后両陛下と、青木目黒区長、宮澤目黒区議会議長、小林厚生労働省職業安定局長、大島厚生労働省老健局長、内藤東京都福祉保健局長、香取奉優会理事長、そして公益社団法人目黒区シルバー人材センターの木塚会長が御懇談をされました。

弊センターは、行幸啓を賜りました団体としてこれを大きな励みとし、これまで以上に事業の推進に取り組み、皆様方と共に、超高齢社会における地域の活性化と、生涯現役社会の実現に向けて一層貢献できるような努めて参ります。

(写真提供：目黒区)



子年生まれのアンケート



当センターの平均年齢(令和元年11月末現在、男性75.9歳、女性75.2歳)を超える会員の中で“年男・年女”の該当者は96歳が1名、84歳が33名いらっしゃいます。そのうち現在就業中でアンケートにご協力いただいた方の新年のメッセージを掲載いたしました。(紙面の都合上、全ての方のメッセージを掲載できませんでした。ご了承ください。)

 <p>佐野 安彦 (向原班)</p> <p>①現在95歳で元気に翻訳の仕事をさせていただいています。元気に長生きは万人の望む処でございます。その機会を与えてくださっているのがシルバー人材センターです。こんな有難い公的機関は他にないでしょう。 ②95歳は流石に足腰に弱体化が進み、身体的なサービス作業はもう難しくなりましたので、自分出来る頭脳的サービス(翻訳)で頑張りたいと思っています。</p>	 <p>藤田 順造 (中根班)</p> <p>①シルバーに入会して15年、色々な仕事(マンション管理人、清掃、駐車場管理)で色々な人と会い、多くの友達が出来た。大変楽しい日々です。 ②毎日健康に気を付けて、自分の好きなお酒(ビール、酒2合)を続けていけるように。</p>	<p>①会員であることの喜び ②今年の抱負 氏名(地域班名)</p> 
 <p>寺井 正夫 (鷹番班)</p> <p>①年号も昭和、平成、令和と、また、第二次世界大戦敗北、終戦、色々な制度も変わり、2度もオリンピックを観ることが出来ます。平和な時代で今日まで働く事ができ、シルバー人材センターには感謝です。 ②体に気を付け、センターでの仕事を頑張ります。よろしくお願ひ致します。</p>	 <p>安岡 亨 (不動班)</p> <p>①2019年3月より毎月、東山特養ホームにて、空手の形を入居者の皆様に披露しております。少しでも皆様が元気になってくれる一翼になればと、光栄に存じます。 ②80歳を節目に入会し、色々勉強させていただき、早くも4年目になります。健康寿命で日常生活を送れる限り、皆様に迷惑を掛けない範囲で頑張りますので、よろしくお願ひ致します。</p>	 <p>濫澤 博 (不動班)</p> <p>①会員となって13年、幅広い分野と年齢の方々に出会えて、楽しく集合でき、また地域貢献を話題に出来る事に感謝しています。 ②先ず健康、風邪ひかず、転ばず、の一年したいと思います。幸い現在、薬のお世話になっていません。故父102歳、母99歳の長寿DNAに感謝しています。あと5年、渋沢栄一が一万円札になるまで頑張ります。</p>
 <p>榎本 美代子 (月光原班)</p> <p>①令和元年11月新天皇大嘗祭、大変おめでたい年です。今年は日本列島大災害の多い一年で国民皆苦勞の多い日々を過ごされ助け合って行きましょう。会員である事を幸せに思い、健康に気を付けて皆様と共に喜びを分かち合っています。 ②私が入会したのは平成15年でございます。長い年月シルバー人材センターの温情で、今日まで働かせていただき今後も地域班の方々と和合し頑張ります。</p>	 <p>中島 正行 (駒場班)</p> <p>①入会して早いものです。あつという間に本年で12年目です。お陰様で今までは健康でしたが、今後はさらに健康には気を付け会員の皆さんと懇親を深め楽しく過ごしていこうと考えています。 ②健康第一、今年はトレーニングセンターに行き“体力増進”し、その後、地域の会員皆様方にも体力増進を推進しようと考えています。今後も地域班の方々と和合し頑張ります。</p>	 <p>山口 美智代 (月光原班)</p> <p>①毎日考える事があることに喜びを感じています。また多くの経験を積まれた方々との出会いで、前向きな心を持って共に学ぶことです。 ②免許証を返上し、自転車に乗ることをやめ、物の軽量化をはかり歩くことに努力します。週一回のフラダンスで、体を鍛えます。</p>

会員増員に向けて

総務委員会の“入会促進担当チーム”および事業運営委員会の“女性会員担当部会”では、入会説明会・入会研修会などの会員増員に向けた活動を実施しています。

入会促進担当チーム

シルバー会員が年々減少傾向にある中、入会促進担当チームを発足し何とか維持、増員ができないかを模索しております。現在、第二木曜日の入会説明会においては、理解できたか、わからないところがないか、などフォローし、第三木曜日の入会手続き・入会研修を予約して帰っていただけるように努めています。



入会研修の様子



10/21~10/25: 目黒区役所パネル展

す。入会手続き・入会研修の当日は、具体的に就業現場の写真を見せながら説明し、安心して会員登録が出来るようにしています。「私が入会したのだから」と安心して、まわりの方々やお友達に紹介してもらえる雰囲気を作っています。

女性会員担当部会

現在女性会員は全体の4割強です。女性会員担当部会は、女性会員の増員、就業環境の整備、就業機会の拡大を目的として活動しています。毎月行われる入会説明会とは別に、女性対象の入会説明会(講習会付き)を適時実施しています。



11/7・11/8: 育児支援研修 沐浴講習



11/6: 女性対象入会説明会 らくらくスマートフォン体験会

また、女性会員の多い家事援助班・育児支援班の会員を対象に、年2回の研修会(育児講習、調理講習等)も実施しています。今後も女性の方が少しでも多く入会していただけるように努力してまいります。

トピックス

東京都文化財ウィーク/駒場和館お茶会 10/26~11/04



地域班長会議 10/30



公園清掃(中根公園) 12/1



80歳以上健康講習会・落語寄席 12/13

